

今年の締めは地元の冬フェス!

# CHIKUSA THE MUSEUM 2014

ちくさ座ミュージアム

## HATE NO FANTASIA!!!

果てのファンタジア

12.20 (SAT) ~ 28 (SUN)

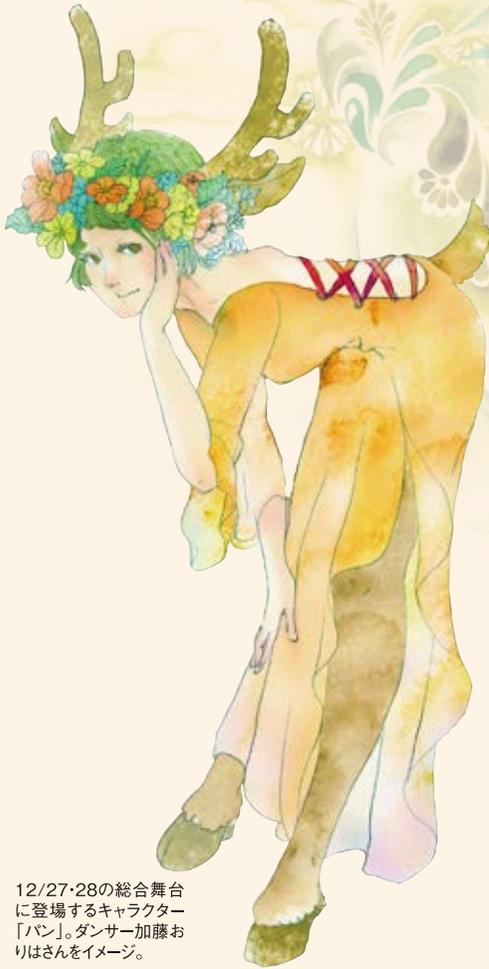


千種文化小劇場 {ちくさ座}

千種文化小劇場(ちくさ座)を貸し切って冬フェスを開催!  
音楽ライブやチャリティーイベント、ダンス音楽劇など  
幅広いジャンルのアーティストが名古屋を盛り上げます。

Chikusa  
city  
SAKURA  
December  
2014

各日イベント詳細は次頁をCheck



12/27・28の総合舞台  
に登場するキャラクター  
「ハン」。ダンサー加藤お  
りはさんをイメージ。

新しいことで名古屋を盛り上げたい!  
注目アーティストが集結する9日間。

「(ちくさ座)名古屋で、どこにもない面白いものを作ろう」  
そう立ち上がったのは、舞台関係の仕事に携わっていた一人の男性でした。  
前代未聞、ちくさ座で新しい文化が生まれる

### 名古屋から発信する 新しいフェス!

「『名古屋飛ばし』という言葉があるように、名古屋では、活躍しているアーティストが多くいるにも関わらず、あまりフェスや公演が開催されない。名古屋で何かおもしろいことができれば、アーティストにとっても地域の人のにとっても、良い刺激になるんじゃないかとずっと思っていました」と話すのは、CHIKUSA THE MUSEUM 2014の発起人・吉兼正和さんです。舞台関係の仕事に携わり約20年、さまざまなジャンルの舞台をより近くで見えてきたからこそ、「名古屋で面白いことを」との想いは強く、東京や大阪でもやっていないことをやりたいと、今回の開催にこぎ着けました。

「音楽、芝居、ダンス、映像、デザイン、衣装、照明、脚本...さまざまなジャンルで活躍するアーティストを集め、力を集結し突き詰めてみたらどうなるのか、これこそが今回の企画。一言で音楽といっても、激しいミュージシャンからソプラノ歌手、ピアニストと幅広く、今まで意識をしていなかったジャンルとの出合いや発見がある場所になるはず。アーティスト同士がどう交わるのかも、ぜひ楽しみにしてほしいです」。

### テーマは

『HATE NO FANTASIA!!!  
(果てのファンタジア)』

9日間の内、一般来場者向けのイベントを開催するのは6日間のみ。笑えて泣けるフラメンコに始まり、ライブ、チャリティーイベントと続き、新感覚の総合舞台で締めくくります。

『果てのファンタジア』は、ローマ字表記では『HATE NO FANTASIA』で、英語では『Hate = 嫌い、憎しみ』『No = 無さ、否定』『Fantasia =

幻想、幻想曲』という意味になります。このテーマから読み取れるキーワードを基に、アーティストがそれぞれの観点でイベントを創ります。テーマが壮大ですが(笑)、難しく考えずに、非現実的な世界が広がると想像してみてください。

舞台となる千種文化小劇場(ちくさ座)は、客席が中央の舞台をぐるっと囲む円形舞台が特徴。どうしてもこの円形舞台を使いたかったと言う吉兼さん。「全国に4カ所ほどしかない珍しい舞台なんです。お客さんとの距離が近く、自由度がある。実は、2年前にもこの場所です。『ちくさ座ミュージアム』を2日間開催しました。その時にもっと大きなことをやれると確信し今回を企画しました。イベントは、定着させることが何より大切。今後は子ども向けの内容や、ワークショップ、フリーマーケット、お芝居の要素をもっと取り入れてみたい。今回をきっかけに、『おもしろいもの好き』が増えて、みんなと一緒に名古屋を盛り上げていきたいですね」。



総合プロデュース  
吉兼正和

# 期間前半は、最強アーティスト陣による

## 一日限りの特別ライブ

今までにないフラメンコで始まり、熱狂必至の屋内フェスへと続く期間前半。毎日通っても飽きない総勢40グループ以上のアーティストによって醸し出される独自の世界観!

# FlamencoLIVE!

## 『あおいくま×soluz』

エンタメ集団が贈る  
笑いと涙のフラメンコライブ!

ちくさ座ミュージアムの初日を飾るのは、「㊦せるな ㊧こるな ㊨ばるな ㊩さるな ㊪けるな」の頭文字「あおいくま」をモチーフに結成されたエンタメ集団。名古屋を拠点に活動するダンサーが、生バンド演奏と歌にのせて、想像を超えた衝撃(笑劇?)のフラメンコライブをお届け。フラメンコを初めて観る人からフラメンコファンまで、幅広く楽しめます。

●料金/前売4,000円(当日4,500円)  
●問合せ/hatenofantasia@gmail.com

12/20  
(SAT)

18:30開演  
(17:30開場)



●bailaor invitado  
～特別ゲスト～  
磯村崇史



●cantaor～歌～  
(ダニエルリコ)



●soluz(池川兄弟・YUI・容昌)  
情熱と切なさ、優雅さとパッションを兼ね備えた独自のスタイル

# スタジオイノセント Presents HOPE International Christmas Jammin' Festival 2014"

12/24  
(WED)

18:15開演  
(17:45開場)

## チャリティーフェスティバル開催

これまでに持続可能な生活支援を行ってきた途上国は世界30カ国以上、カナダに本部を置く『ホープ・インターナショナル開発機構』が主催。「エチオピア南部へ清潔な水を届けたい!」との思いから立ち上がったチャリティーフェスティバル。この目的に賛同したアーティストがクリスマスイヴの夜をライブで彩ります。

●料金/前売3,000円(当日3,500円)  
●問合せ/kn91@studioinnocent.com



●サンダルフォン  
大地から立ちあがる透明なTAROの歌、どこまでも無垢なEijiのギターと、天の言葉を紡ぐkaoruのボーカル、パーカッション、そして光のダンス-orihanaの踊り



●chron(クロノ)  
フラメンコギタリスト、アフリカンパーカッションニスト、セッションドラマー、映像音楽家、タップダンサー、ジャズボーカリストなど、コンポーザー「KEITARO NISHIZAKI」によって集められたアーティスト集団



●あおいくま(岩田敦子・小林祐記代・CHISA)  
東海地方を代表するフラメンコダンサー



12/23  
(TUE)

13:30開演～20:30  
終了予定  
(13:00開場)

# 『こだまちくさ座』

## 野外フェス『コダマ』初の屋内化!

『コダマ』とは犬山市八重、長野県大桑村、南知多で行われてきた野外フェスです。「初めて耳にする音楽に出会った時のわくわくした感覚。それを思う存分楽しみたい。」それがこのイベントの出発点。人が音楽を生み出した時と近い環境で楽しむのが一番!音楽という人の文化と、自然との関わりを感じ、守り、育てる。そんな『コダマ』のメインテーマを屋内でどう表現するのか注目です。

●料金/前売4,000円  
(当日4,500円)  
●問合せ/info.kodama@gmail.com



●film.(フィルム)  
4人組インストロックバンドが奏でるノイズアンサンブルは、北陸の冬空のように重く切なく美しい



●中ムラソコ  
マイナス20度の雪の風景と、音々カザフスタンあたりの奥地からやってきたような音色が歌声にある



●曲がるmagaru-theSing2YOU  
ギターとうたカワサトシのソロプロジェクト



●寂秒にも  
満たない  
日本在住のアーティスト・トニコバンド



●赤井千晴  
怪奇紙芝居を制作し、劇場やライブハウス等で実演



●kmkms  
3分以内の90'sポストハードコアを現代に呼び起こした裏楽ハードコア



●溺れたエビの核死報告書  
「溺れたエビの長(ヲサ)」を筆頭に、数多くのアーティストで構成されるアート集団。精巧なエビの仮面を装飾した独特のライブパフォーマンスを展開



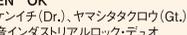
●Vampillia  
幾多のストレンジミュージックを輩出した大阪が産んだ次なるオルタナティブ音楽



●AUDIO BOXING  
ダブステップやEDMを独自の解釈で再構築し表現するダブステップトリオ



●THUNDER BEAT  
(梶原徹也×友岡寛仁)  
ドラムと和太鼓、とにかく叩きまくる二人のライブ



●NINGEN OK  
サカグチケンイチ(Dr.)、ヤマトタクロウ(Gt.)による轟音インダストリアルロック・デュオ

12/21  
(SUN)

13:00開演～20:30  
終了予定  
(12:30開場)

# 龍宮ナイト× HOIP共同企画 『うずうず』



●オカザえもん  
いわゆる知れた岡崎市の非公式キャラクター



●後藤まりこ(バンド)  
ロックバンド・ミドリでボーカルとギターを担当。ジャズとパンクを融合した音楽性、激しいパフォーマンスで話題



●非常階段  
日本が世界に誇るノイズバンド



●GEZAN  
4人の爆発的にうねった世界観とエモーションを第六感に叩きつけ、みる者を二秒でロックする高圧電流ハードポアミュージタント



●THE ACT WE ACT  
名古屋を拠点に活動するハードコアパンクバンド



●笛口屋音ハーモニカ  
現存する最後の生ける伝説的シンガーソングライター



●スティーブジャクソン  
いわずと知れた音楽をいかに決めるロックバンド



●MILK  
愛知県を中心に活動する話題の4人組



●Killerpuss  
名古屋のポップパンクバンド



●グリトリック・リス  
既製の音楽ルールをすべて無視したステージが話題



●antonio three  
狂気のSOUL PUNKサウンドが魅力



●のうしんとう  
名古屋の奇跡と称されるぐちゃぐちゃ天然ミックスなバンド



●PITTY  
岡山を拠点に結成されたPOP/MELODIC PUNK4人組



●バイセーシ  
関西を中心に活動する宇宙バンド



●紙コップス  
廃材(ゴミ)ドラム、ギター、鍵盤とロンボーンとピアノの全員歌う男女3人



●ゴールデンロープアーズ  
最強のライブパフォーマンスが話題



●Charlie  
ファンクをアメリカンハードコアサウンドのフルタイムを通して演奏するバンド(になりた)



●無輪観アナゴ  
楽器を持たないバンド、数少ない白塗りの族

# ダンス・芝居・音楽・映像で創る 新しい形の総合舞台

最終日は、名古屋周辺で活動する世界標準のアーティストを中心に、19組でファンタジーの世界を創り上げます。

## HATE NO FANTASIA!!! ～果てのファンタジア～

4人のキャラクターと女の子が登場

Loka(木の無い場所)と呼ばれる、白の世界で生きる少女が、絵本の中のCäpa vanam(虹の森)と呼ばれる世界に迷い込み、4人のキャラクターに出会いながら「生きていくためのヒント」を探し出す物語。

- 料金 / 前売3,500円(当日4,000円)
- 問合せ / hatenofantasia@gmail.com

12/27  
(SAT)  
19:00開演  
(18:00開場)

12/28  
(SUN)  
13:30開演  
(12:30開場)



ストーリーの鍵を握る4人のキャラクターの一人「ラドン」。コンテンツポラリーダンサー 倉知可英さんをイメージ

来場者参加型企画あり！  
主役も縁の下の力持ちも、  
みんなで創る新しい舞台



●山内敦子(ピアニスト)  
愛知県立明和高等学校音楽科を卒業後、パリ・エコールノマル音楽院に入学し20歳で高等演奏家ディプロムを修得、最高課程を修了。現在、ソロや室内楽、ピアノの特殊奏法を取り入れた委嘱作品等によるコンサートなど、幅広い演奏活動を行っている

●毛利美奈子(ソプラノ)  
名古屋音楽大学音楽学部声楽科卒業。ソプラノ歌手として、モーツァルト「フィガロの結婚」、オッフェンバック「天国と地獄」、フンパーディング「ヘンゼルとグレーテル」ほか、多数のオペラ・オペレッタ・コンサートに出演

●加藤おりは(ダンサー)  
名古屋市出身。フラメンコに出会い単身渡西し、数々のアーティストに師事。実力・人気ともにフラメンコ界ではとどまらず、コンテンポラリーダンスをはじめ幅広い舞踊ジャンル・音楽ジャンルからも注目を集める



ソプラノ歌手 毛利美奈子さんをイメージした「メリ」

舞台に欠かせない映像、照明、音響、音楽、衣装、ヘアメイク、脚本においても各分野の実力者が勢揃い。中でも映像は、名古屋が誇る映像作家がプロジェクトを10台近く使っています。人の動きや音に反応して映像が変化する、インタラク

る、インタラク



●THE GILLY(バンド)  
[Kana]の圧倒的な存在感のボーカルと、内なる声を紡ぎ出す歌詞の世界。そこに「Keitaro」の持つ多様な音楽性が融合し、唯一無二のサウンドを作り出す

●丸山太郎(ボーカル)  
さまざまなジャンルに渡って、歌に、ギターに、独自の音楽活動を広げる。「今回の作品は、いろいろなジャンルが集約されていく感じが楽しみです！」

●渡邊雄貴(衣装)  
名古屋市で古着販売を中心とした[CLOVER]を長年の友人と共に開業。国内・米国の古着買い付け、映画衣装作成&スタイリング、専門学校講師など多岐にわたって活躍

●真白ねづみ(脚本家/舞台俳優)  
名古屋を中心にフリーで活動する舞台俳優。脚本・演出・出演を自身で手掛ける自己プロデュースや一人芝居、ユニット公演なども企画

●数科にも満たない(アコースティックロニカバンド) ●ASUKA(ヘア&メイクアップアーティスト) ●ヤマダサダオミ(映像)

●Scott Allen(映像) ●中上淳二(映像) ●いけはら(映像・背景デザイン) ●HID(サウンドアーティスト) ●高崎優希(音響)

●則武鶴代(照明) ●熊谷春菜(キャラクターデザイン) ●柴田和宏(ロゴデザイン) ●吉兼正和(総合プロデュース)

「先に脚本を考えていたので、先に出演依頼をしてから脚本を考えました。今まで彼らの舞台や作品は何度も観てきて、絶対に一緒に舞台を創りたいという想いがありました。脚本は真白さんと考えていまして、若い有望な感覚がとても刺激になっています。このイベントのコンセプトがすべて凝縮された内容で、今までにない新しい感覚の舞台になるはずですので、ぜひ観てみてください。」

### ダンサー 加藤おりはさん に聞きました！

\*作品のどんなところが好き？  
各ジャンル、注目のアーティストが力を出し合うので、映像や音響、照明に至るまで、どれをとっても見応えがあります。一人一人が、型にはまることなく自由に表現していますよ。

\*みなさんに観てほしいところは？  
私は「人間」と「神」の2つの役柄が登場します。2つの面をどのようにダンスで表現するか、私自身も新たな挑戦であって、ぜひ楽しみにしてほしいところです。



### 脚本家 & 俳優 真白ねづみさん に聞きました！

\*どんな役柄で登場しますか？  
現実世界へ迷い込む人間の女の子として登場します。純粋さや好奇心、未熟さを表現します。

\*みなさんに観てほしいところは？  
吉兼さんと一緒に脚本を担当しました。人間のできごとがファンタジーの世界を壊してしまうのですが、そんな時、ファンタジーの世界の人はどのような反応をするかに注目してください。共感できる部分もあるはずですよ。



ピアニスト 山内敦子さんをイメージした「ハーモニー」

**フェスには欠かせない!ロビーではグルメを販売**

- 紅鉢一べにばちー [12/21-23のみ]  
三色ソースで食べる新感覚明石焼き
- HIGH FARM BURGER  
知る人ぞ知るハンバーガー屋さんのオリジナルハンバーガー
- Mammies un COEUR [12/20のみ]  
手作りアップルパイと魚とパイ
- Fuji Coffee  
12/20・21・23・27・28に会場内で食べ物を買われた方に富士コーヒーのコーヒーを無料提供
- フードアドバイザー 鈴木麻耶 [12/20のみ]  
くまのマカロン、くまのデコカップ
- [12/27-28のみ] リンゴとサツマイモのマフィン  
チョコレートマフィン、ケーキサレ

開催場所 / 千種文化小劇場(ちくさ座)  
千種区千種3丁目6-10  
問合せ / hatenofantasia@gmail.com

ちくさ座ミュージアム 果てのファンタジア

★前売チケットは「チケットぴあ」「ローソンチケット」にて販売中  
読者プレゼントページに、各日チケットプレゼント情報あり!